



クレマチス

第6号

令和8年9月25日
北海道常呂高等学校
学校・PTAだより

地域とともに歩む**常呂高校のいま**をお伝えします。

前期実力考査



今の実力を出せた！！



9月2日（水）～9月4日（金）までの3日間、前期実力考査が実施されました。

これまでの学習の成果を発揮しようと真剣な表情で問題に向き合っていました。考査に向けて計画的に学習を進めることはもちろん、終了後に自分の答案を振り返り、理解が不十分だったところや間違えた問題を確認することも大切です。ぜひ、今後の学習にもつなげてほしいと思います。

今年度もワッカ原生花園でのガイドボランティアを実施しています。原生花園に来られたお客様をガイドをする中で、多くの方に感謝のお声をかけていただきました。

今後のワッカガイドボランティア実施予定日は、9月26日（土）となります。ボランティアの時間は9：00～12：30となっています。

この時期は、サンゴ草が赤く染まっています。ワッカ原生花園に来られた際は、ぜひお気軽にお声がけください。

ワッカガイド ボランティア

今年度はもう少しで終わるよ！



高体連支部 新人大会



8月21日から22日に北見東陵公園陸上競技場で開催された高体連支部新人大会に2年生2名が出場しました。結果を報告させていただきます。

田村涼空	砲丸投	10m22(9位)
	ハンマー投	28m18(6位)
		全道出場！
水野龍空	やり投	49m60(2位)
		全道出場！

両名は函館で行われる全道新人大会に出場します。応援のほどよろしくお願いいたします！



「地域みらい留学」フェス に参加しました

①6/20～21 ②7/25～26

今年度から参画した「地域みらい留学」のフェス（学校説明会）が東京で行われ、6月と7月の2回参加してきました。関東在住の中学生・保護者を中心に、計28組（2回合わせて）の方々が常呂高校のブースに来てくれました。

各回とも、生徒による学校説明、質疑応答を行い、学校の魅力や特色をアピールしてきました。7月フェスでは、ステージ企画「高校で〇〇も学べるの?!」にも登壇、2名の生徒によるプレゼンを行いました。体験ブースの「ホタテの稚貝を使った『ストラップ製作体験』」も大好評でした。

今後の現地訪問、そして入学につながるよう、引き続き募集広報に努めてまいります。





今年も往復18kmを走りきるための練習が始まりました。走っている生徒を見かけた際にはぜひ、応援よろしくお願いします！レース本番は10月1日（木）を予定しています。

流氷ロードレースに向けて



9月8日（火）放課後、保健委員会が学校の外周（マラソンの練習コース）のゴミ拾いを行いました。13名の生徒・先生で、沢山のゴミを拾うことができました。気持ちよくマラソン練習に励めることでしょう。

第2回公開授業

日時 2026年10月6日(火)
8:50~12:40

1校時 1校時から4校時までの全学年の授業を自由に見学できます。授業を実施する科目は決定次第、ホームページにも掲載します。

事前申し込みは不要です。当日は職員玄関からお入りいただき、受付を行ってください。

1校時	8:50~ 9:40
2校時	9:50~10:40
3校時	10:50~11:40
4校時	11:50~12:40

【10月 学校行事予定】

- 1（木）流氷ロードレース・前期終業式
- 2（金）学期間休業・英検1次
- 5（月）後期始業日
- 6（火）第2回公開授業
- 10（土）ベネ駿記述模試（3年）
- 11（日）看護模試（3年）
- 12（月）スポーツの日
- 14（水）生徒会役員認証式・後期生徒総会
- 17（土）実力診断模試（1・2年）
- 20（火）1日防災学校
- 29（木）「地域実習」きらきらぼし
- 30（金）開校記念日
- 31（土）ベネ駿共通テスト（3年）
総合学力テスト（1・2年）



校長より

一部の方に熱狂的な支持をいただいている(?)右下のAI写真。今回は10月号なのでハロウィンにしてみました。

GeminiというAIを使用して作成しています。写真の顔を使って、ハロウィン風のイラストを作成してほしい、と指示をすると、このようになりました。作成に要した時間は1分です。

AIの進化により、今後、一般事務・データ入力、コールセンター、経理・会計事務、銀行窓口、受付、レジ係などの職種はなくなると言われています。単純作業などはコンピュータが取って代わることができるということです。

逆に、なくならない仕事は、医師・看護師・医療専門職、介護、教師、消防士、建設作業員、弁護士などです。これらの仕事の特徴は、「判断力と責任」「共感力」「身体性・臨機応変さ」です。

高校ではもちろん、将来生徒が生きていくための力をつけることが大事だと考えています。「判断力と責任」「共感力」などは学校のような多くの人と過ごしながら、様々な場面でコミュニケーションを取ることで身につけるしかないと思います。

常呂高校は地域の方々と地域実習などの活動を通して判断力や責任感、共感力を成長させることができる学校であり続けたいと考えています。

AIの影響



ホームページ



X



Instagram



YouTube

